

公表

児発・事業所における自己評価結果

事業所名		児童デイサービス れもん		公表日		令和7年1月28日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	2		・職員の配置数は適切であるが、個別対応が必要な場合（他害行為）には構造化や運営の流れの整理が必要と思われる。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	2	・毎月の安全点検は実施。段差などには注意喚起や保護テープを貼るなどして出来る範囲で工夫をしている。	・段差あり、ふすま、押し入れ ・段差に注意が必要	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	1		・利用者の手の届きにくい所に教具を置いていることがある	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	4		・個別対応のためスタッフ不足により別室対応できない状況にある ・別室対応できる部屋が片付けが必要	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	1		未回答：1 ・わからない ・社員は可能だがパート職員などは参加できていないことが多い	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8			未回答：2 ・わからない	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	2		・時間に余裕がなく機会を設けられている感覚もないところが見られる。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	2	未回答：3 ・わからない	未回答：3 ・わからない	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10		児童発達支援センターの研修や随所で行われる研修に積極的に参加し、伝達研修も行っている。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	10		契約時やモニタリング面談時に聞き取りをし、保護者や本人のニーズに沿った計画を作成しています。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10		毎月、職員会議や個別支援会議を通して共通理解に努めています。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10		支援会議で共有しています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	2		未回答：1	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9		児童発達支援計画書の作成時には、5領域を踏まえたこどもの支援に必要な項目が設定され、その具体的な支援内容を設定している。	未回答：1	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10		・制作、レクレーションをローテーションでプログラムを組んでいる		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10		支援プログラムは個別課題、日替わり活動（運動療育・SST・製作活動など）固定化や偏りが起きないように工夫しております。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10		優先順位をつけて目標を設定し、こどもの状況に応じて個別フォローを織り交ぜた計画を作成しています。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	2		未回答：2 ・午後の療育ではできているが午前の療育では時間に余裕がなくできていない ・業務に入っている時間が短くわからない	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	3		・タイミングが合わず出来ない事もある・業務に入っている時間が短いので不明・全体では出ていない	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10		支援提供記録は連絡ノート（個人の記録）を活用しています。また、職員会議において支援の検証を行うように努めています。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8			未回答：2 ・わからない	
24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8			未回答：2 ・わからない		
25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1		未回答：2 ・わからない		

関係機関や保護者との連携	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	2		未回答：2 ・ わからない
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	4		未回答：2 ・ わからない
	28	(28～30は、センターのみ回答)	1			未回答：9
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1			未回答：9
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1			未回答：9
	31	(31は、事業所のみ回答)	2	2	児童発達支援センターが主催の研修会に参加し交流を図っています。職員の質の向上に繋がるように研修に参加しています。	未回答：6
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	7		未回答：2 ・ わからない
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9			未回答：1 ・ わからない
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	4	外部研修のご案内、チラシの配布などの情報提供はしています。	未回答：2 ・ わからない	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10		契約時、重要事項説明書において、時間をかけ丁寧な説明に努めています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	7		未回答：2 ・ わからない ・ コロナ禍はできなかったがこれから機会を設け交流したい
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10		鍵付の書庫に保管管理しています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10		目でわかるように文書や写真、タイムスケジュールなどを提示し、情報伝達しやすいように配慮しています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	8		・ 地域の行事と、開所日のズレがありさんかできていない。機会があれば参加したい
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10		事故防止・緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルなどを作成しております。発生を想定した訓練の実施もお伝えしております。	
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10		定期的に行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10		契約時に服薬状況やてんかん発作の有無、こどもの状況を確認しております。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	1	アレルギー調査票を利用契約時に保護者からお聞きしております。	未回答：1 ・ わからない ・ 保護者からの説明のみ
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	1		・ わからない
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	1		・ わからない
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10		ヒヤリハットの事例が起こった際には、報告書を作成し、事業所内で回覧等で職員間の共有を図り、再発防止に努めています。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10		事業所内で虐待防止委員会、研修企画委員会を設置。外部研修の参加や内部研修を実施しています。また、随時回覧し、周知しています。		

53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10	原則「身体拘束は行わない」という方針の下、職員の専門性の向上に努めています。しかし、安全上やむを得ない状況の際は行動の制止することを事前に保護者に説明させていただいております。また、身体拘束同意書を作成し、署名頂いております。	
----	--	----	---	--